

中土佐町社協だより

ふくしの

チカラ

夏号



2026年7月



Contents

- ・【特集】シリーズ社協のこと教えて⑧
『就労継続支援 B 型事業所「萬乃國の萬屋」編』・・・・・・・・・・ P2-3
- ・よろず ai の消臭 実はちょっとすごい・・・・・・・・・・ P4
- ・同世代の仲間と出会える居場所「若者のつどい」・・・・・・・・ P5
- ・笹場に響きわたる大正琴の音色・・・・・・・・・・ P6
- ・事業報告・決算報告・・・・・・・・・・ P7
- ・赤い羽根共同募金助成事業 配分団体追加募集のお知らせ/ご寄付のお礼・・・・ P8

編集・発行 社会福祉法人中土佐町社会福祉協議会
〒789-1301 高岡郡中土佐町久礼 6584-1
TEL:0889-52-2058 FAX:0889-59-0554
<http://www.nakatosa-shakyo.or.jp>

社協のこと おしえて 8

～福祉の現場をのぞいてみよう～



就労継続支援 B 型事業所「萬乃國の萬屋」編

「萬乃國の萬屋」は、就労継続支援 B 型事業所として、障害のある人を対象に、働く場を提供し、その方の目標に合わせた就労支援を行っています。

萬屋で提供している働く場は、リサイクル資源の分別作業（中土佐町ストックヤード施設）、生活環境クリーナーの製造（よろず愛工房）、清掃作業（役場庁舎等）の3つがあります。

一般就労に向けて力をつけたい方、自分に合ったペースで働きたい方、それぞれの目標や生活に合った働き方を見つけることができます。



ご利用している方の声



仕事は段ボールの片付け、衣類の仕分けをしています。
身体の調子が悪い時もありますが、任された仕事を最後までやり切る事が大切だと思います。
これからもお給料を上げることを目標に頑張ります。

仕事は紙の仕分け、アルミ缶の片付けをしています。
真面目に丁寧に仕事をする事が大切だと思います。
長く仕事を続けたいので、健康に気をつけて元気に過ごすことを目標に頑張ります。

職員の仕事について

職員は、利用者さんの就労支援、受託事業の進行管理、作業場の環境管理、3種類の仕事をします。受託事業や、生産事業の作業は主に利用者さんが担います。職員は、障害のある利用者さんが安全で働きやすい環境づくりや、作業指導、体調や生活管理のサポートを行います。

働いている職員にインタビュー

濱田(サービス管理責任者補佐)の仕事内容

利用者の目標に向けた計画書の作成、支援全体の調整、ご家族や関係機関との連携、調整など。

仕事のやりがい

4月から異動となり、まだ不十分なところばかりです。やりがいはその人のペースにあった支援をし、利用者の「できる」が増えることだと思います。

事業所で求められる職員像

利用者とのコミュニケーションを大切にし、変化に気付く職員だと思います。また、職員間のチームワークを大切にし、利用者に伴走し支援する事が大切だと考えます。

畑(生活支援員)の仕事内容

利用者とのコミュニケーション支援、生活習慣の助言など。

仕事のやりがい

4月に入職したばかりでまだ実感できていませんが、利用者の応援団として寄り添い、自分らしい生活を支えることだと思います。

事業所で求められる職員像

利用者さんひとり一人を尊重し、可能性を信じて支援できる職員だと思います。



職員のある1日



9:00

利用者さんの作業が始まります。
作業の様子を見守りながら、作業の助言やサポートをします。



15:30

今日1日の支援記録の入力や職員同士で支援についての会をします。

8:40

ミーティング後、利用者さんの受け入れをします。
本日もよろしくお願いします。



12:00

利用者さんと一緒に昼休憩。
楽しく、おしゃべりタイム。



『これ、やってみない?』を一緒に楽しむ 同世代の仲間と出会う居場所「若者のつどい」

「若者のつどい」は、障害のある18～39歳が集まり、交流や体験活動を通して仲間づくりができる場です。

普段はなかなか同世代とつながる機会が少ない中で、ここでは自然に会話が生まれ、笑顔が広がっています。

仲間と一緒に過ごす時間が、ちょっとした楽しみになる。そんな場所を目指している活動です。



これまでにみんなで料理し食事会をしたり、パークゴルフやカラオケを楽しんだり、ワクワクする活動を行ってきました。

パークゴルフではボランティアさんも一緒に参加してくれ、初めての人も安心して挑戦できる、にぎやかな時間になりました。

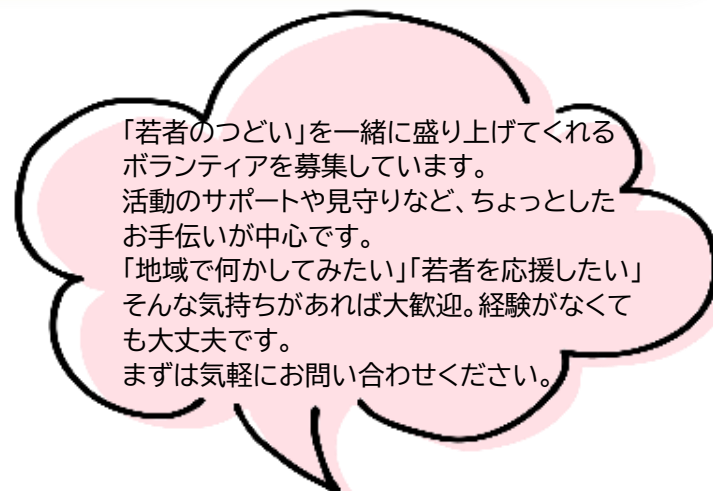
活動を重ねる中で、「またカラオケに行きたい!」「今度はバーベキューをしてみたい!」といった声が広がり、次の企画への期待も高まっています。みんなですからこそ、新しい体験にも気軽にチャレンジできる。そんな“次が楽しみになる”活動が、ここから生まれています。

「若者のつどい」に参加してみませんか!

町内に住む障害のある方(18～39歳)を対象に、同年代の仲間と気軽に交流できる場をひらいています。

ゆったりした雰囲気の中で、自然と会話が生まれ、新しい楽しみや、つながりが広がっていきます。

今後の開催日時や活動内容は現在検討中です。決まり次第、Instagramなどでお知らせします。興味のある方は、どうぞ気軽に連絡ください。



**ボランティア
募集中**



【お問い合わせ】
中土佐町地域活動支援センターつどい処
電話:0889-52-2880



「よろず ai」の消臭 実はちょっとすごい

「いい香りでごまかす」のではなく、ニオイの原因そのものを分解して減らすのが、「よろず ai」の特徴です。そのヒミツは、「乳酸菌・酵母菌・納豆菌」という“働く微生物たち。この3つの菌が、

- ・腐敗してニオイを出す菌の働きを抑え
- ・ニオイの元になる汚れ(タンパク質や脂)を分解し
- ・時間とともにニオイをやわらげていきます

★消臭スプレーのように「その場だけ」じゃない

★使うほどに「ニオイが出にくい環境」に変わっていきます

●使い続けるとどうなる?

最初は「少しマシかも?」くらいでも OK。
使い続けることで、
・トイレの臭いがきにならなくなる
・排水口のヌメリがつきにくくなる
・生ごみの臭いが軽くなる
といった変化を実感する方が多いです。

●香りでごまかさない、やさしい消臭

香料でごまかすのではなく、微生物の力で“元から整える”。
だから、
トイレ・キッチン・ペット・お風呂・洗濯まで、
家じゅう安心して使えます。

お風呂に

・入浴後 50～100 ml程度を浴槽に入
れると、配管、浴槽、洗面器の
水アカ汚れに効果的。
残り湯は洗濯に利用可能



台所で

・まな板や生ごみ、排水溝、魚のアラの
臭いに 10 倍に薄めたスプレーを
・しつこい油汚れには、洗剤と原液スプレー
の併用が効果的



ペットに

・10 倍に薄めた液をタオルに吹き付けてペットの体を拭く
・原液スプレーを排泄時に上からかけて臭い対策



トイレで

・使用後の気になる臭いに10倍に
薄めたスプレーを
・汲み取り後、原液2リットルをトイレに



ちょっとした一手間で、「ニオイが気にならない暮らし」に変わります。
まずは気になる場所から、お試しください。

問い合わせ

就労継続支援 B 型事業所 鯉乃國の萬屋 電話 0889-52-

販売場所

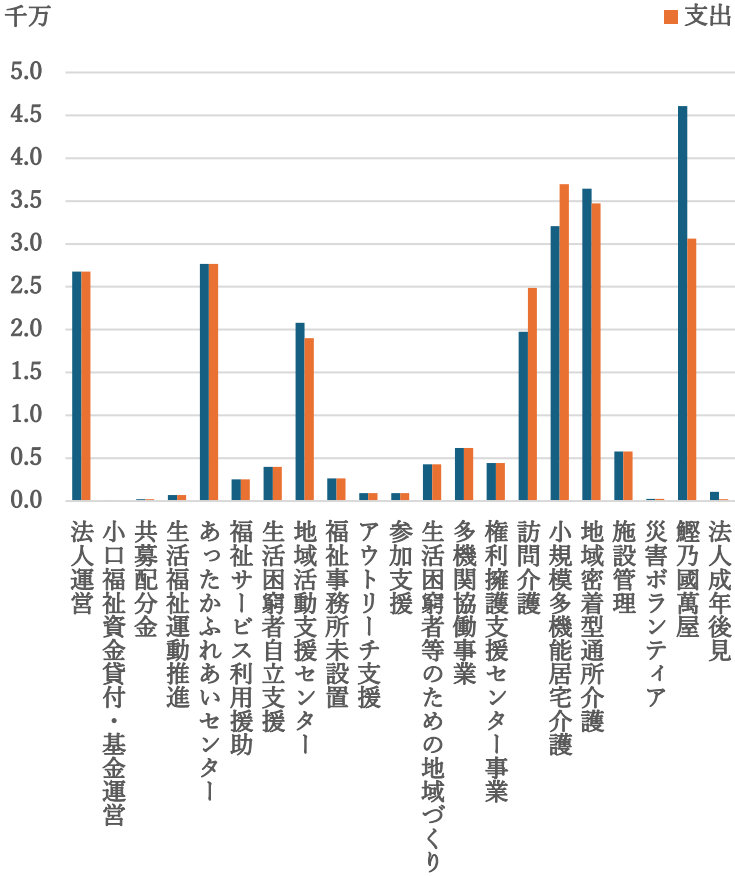
・道の駅なかとさ ・喫茶ダフネ ・黒潮本陣
・大野見荘 ・ほのぼの大野見 ・鯉乃國の萬屋 (久礼老人憩いの家)



笹場に響きわたる大正琴の音色♪



令和7年度決算グラフ



【事業報告】

令和7年度は役職員体制に大きな変化があるなか、慢性的な人材不足や人の問題に悩まされた1年となりました。重点取り組みとして、人材育成の土台づくりに取り組んできましたが、今後も職員が意欲をもって能力を発揮できる職場環境づくりを推進していきます。

また、臨時職員の賃上げについて協議し、職種に応じた基本賃金を引き上げ、待遇を整えることができました。今後も報酬改定など処遇改善に係る国の動向を注視し、適切な対策を講じていきます。

法人全体では黒字ですが、介護保険事業は予算額を大きく超える赤字決算が続いています。厳しい状況ですが、経営陣・現場責任者による経営会議等で高齢者を取り巻く現状や介護サービス利用状況等を踏まえ、経営戦略について議論を深めてきました。次年度は新たな取り組みに挑戦し、経営の安定を図っていきます。

災害に強い地域づくりの取り組みに、行政と協働のもと、防災会議や避難訓練を実施することができましたが十分ではありません。地域住民の理解や協力が必要で、訓練だけでなく日頃の支え合い・助け合いとして根付かせていくことも重要です。避難行動要支援者を中心とした災害時の支援体制をどう整備するのか、今後も関係機関と検討・協議を行います。

令和8年度に策定を控えた地域福祉計画は住民への説明や各種団体等へのヒアリングなどを実施しました。次年度はこれまでの取り組みの成果と課題を精査し、地域共生社会の実現に向け第4期地域福祉計画の策定を進めていきます。

【決算報告】

法人の1年間の経営成績を示す当期活動増減差額は7,751,716円で、令和6年度決算（▲3,024,386円）と比較して10,776,102円増加しました。事業所閉所等に伴い令和6年度と比較して2,250万円程度減収しましたが、併せて人件費等も減少したことから、増減差額は改善しています。その為、純資産は維持されており、財政基盤の急激な悪化には至っておらず、概ね安定した財政状況となっています。一方で人材不足による運営への影響も見られており、今後の安定的な事業運営に向けた対応が必要な状況です。

大野見青年の家を拠点に練習をされている大正琴演奏グループ「蘭」の皆さんが、「のじぎく」と「いちよの丘笹場」のご利用者に素敵な演奏を披露してくれました。大正琴の特徴は、ピアノのようにキーボードを押さえながら、琴のように弦をピックで弾く楽器で独特の響きを持っています。この日は、「南国土佐をあとにして」や「瀬戸の花嫁」「みかんの花咲く丘」など馴染みのある4曲を大正琴ならではのビブラートを効かせた演奏で癒してくれました。大正琴の演奏を初めて聞くご利用者もいて一緒に口ずさみながら楽しい時間を過ごしました。



福祉まちづくり施設では、地域交流とレクリエーションの一環として趣味や特技を活かし一緒に楽しむでもらえるボランティアを募集しています。内容や自薦・他薦は問いませんので下記まで楽しい情報をお寄せください。

令和7年度の法人全体の事業活動収支(損益)状況			
	収入	支出	当期活動増減差額
令和7年度	239,765,305	232,013,589	7,751,716
令和6年度	261,263,446	264,287,832	▲3,024,386
差額	▲21,498,141	▲32,274,243	10,776,102

〈中土佐町福祉まちづくり施設〉
デイサービスセンターのじぎく

小規模多機能型居宅介護事業所いちよの丘笹場
連絡先 0889-59-0557 担当: 竹本・岡田

赤い羽根共同募金助成事業 配分団体追加募集のお知らせ

令和8年度の助成を受けたい団体を追加募集します！

赤い羽根共同募金は、地域で集められた募金がさまざまな福祉活動に活用されています。「**自分のまちを良くするしくみ**」として全国で活動が行われています。

中土佐町共同募金委員会では、町内で**地域福祉の推進を図る活動**や**ボランティア活動**を行う団体へ助成を行っています。

令和8年度の**助成を希望する団体**は、中土佐町共同募金委員会までお気軽にお問合せください。

募集詳細

対象団体

中土佐町で見守りや生活の助けにつながる活動、いきがいや地域を盛り上げる活動を行っている団体・組織

*** 令和8年度中に取り組み実施できる団体に限ります ***

募集期間

令和8年7月24日～令和8年8月25日まで

申請から事業報告までの流れ

申請書受付（申請理由と簡単な事業の概要、実施計画（R8.10月～R9.3月）の提出



配分審査委員会にて助成金決定（令和8年9月中旬頃を予定）



決定通知及び助成金交付（令和8年10月頃を予定）



事業報告書提出（事業実施後）

計画書・報告書の様式は事務局にあります。
お気軽にお問合せください。

問い合わせ先
中土佐町共同募金委員会
（中土佐町社会福祉協議会内）
担当：中平

＊たくさんのご寄付をいただきました＊

＊プルタブ

毛利幸代

棟長香代子

松枝建二

匿名希望

＊切手

毛利幸代

匿名希望

（順不同・敬称略）

皆さま、温かいお気持ちをありがとうございました。大切にさせていただきます😊